

カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)

必修科目(カウンセリング学位プログラム\_博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OAS0601	カウンセリング方法論基礎I	1	1.0	1	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_M1担任	広義のカウンセリング領域における基本概念整理を行い、文献検索による課題の絞りこみや様々な研究方法の概要について習得する。本科目においては広義のカウンセリング領域について基本概念や方法等を学ぶことにより、人間の心身及び諸活動に関する幅広い知識と総合的視座を身に付けることを目的とする。他領域の学生にとっても、知識の習得、文献検索、研究方法の修得などから専門知識及び専門技能に必要な倫理を学ぶことが可能となる。	
OATD101	カウンセリング方法論基礎II	2	1.0	1	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_M1担任	論文の読み方、書き方等研究構想発表に向けた基本を学び、2年生の修士論文中間発表会・口述試験への参加により、自らの研究テーマを検討する。自らの研究構想を発表し、発表に対する助言指導を通して、研究テーマ・指導教員の選択などの検討を進め、修士論文作成への準備とする。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD102	カウンセリング方法論基礎III	2	1.0	1	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_M1担任	2年生の修士論文中間発表会・口述試験への参加および自らの研究構想発表を通じて、最終的な研究テーマの決定・指導教員の選択を行い、具体的な修士論文作成への準備を進める。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD103	カウンセリング研究法I	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_M2担任	修士論文構想発表会にてプレゼンテーションを行い、全教員の指導を受け、修士論文の調査と執筆を進める。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD104	カウンセリング研究法II	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_M2担任	修士論文構想発表会および中間発表会にてプレゼンテーションを行い、全教員の指導を受け、修士論文の執筆をすすめる。最終的には修士論文最終口述試験にて執筆した論文の内容について、全教員の審査を受ける。	・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD201	カウンセリング心理学	1	2.0	1	春AB	木7,8	1F118 講義室	藤生 英行	カウンセリングとは、言語および非言語コミュニケーションを通して、行動変化を試みる人間関係である。その人間関係を研究対象とする、「カウンセリング心理学」に基づき、カウンセラーの意義と役割について明らかにするとともに、カウンセリング関係の成立条件、カウンセラーの資質と能力、職業倫理などを取り上げて、カウンセラーとして期待される態度と行動について学ぶ。授業では配付される講義資料とスライドを中心に進められる。また、カウンセリングの実際をより具体的に理解するために、適宜ワークシート、事例提示等を用いて講義する。受講者はカウンセリングの倫理について授業担当教員と契約を結ぶ必要がある。	01EJ101と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD202	カウンセリング特別研究I	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_指導教員	各指導教員が指導学生に対して、各人の関心に合わせた研究計画の立て方・具体化の方法・作業の進め方や、重点的な履修の内容・方法に対してアドバイス・指導を行う。	01EJ112と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD203	カウンセリング特別研究II	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_指導教員	各指導教員が指導学生に対して、修士論文の骨子や草稿の作成や、論文作成に向けての文献の調査・消化方法、中間報告会の準備について、計画の進捗度合いに応じて指導を行う。	01EJ113と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATD204	カウンセリング特別研究III	2	1.0	2	通年	随時		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)_指導教員	各指導教員が指導学生に対して、修士論文の草稿の完成および最終原稿の作成および完成に取り組むとともに、表現や文献表記など最終段階としての指導を行う。	01EJ114と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。

専門科目(カウンセリング学位プログラム\_博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATD301	生涯発達臨床心理学I	1	2.0	1・2	春AB	土2,3	1F118 講義室	安藤 智子	胎生期から成人期までの発達とそれを支える環境について概説する。また、乳幼児期から発達過程における心理臨床的な課題や、支援について論じる。特に、実験や観察等の映像も用いながら、具体的な行動のどこに発達のな特徴や支援の視点をみることができているのかを提示する。	01EJ103と同一。 ・2020/4/18(土)と5/16(土)は1F116講義室で実施します。
OATD302	生涯発達臨床心理学II	1	2.0	1・2	春C	火・木7,8	1F118 講義室	大川 一郎	人間の生涯の発達の中での特に中高年期に焦点を当てる。「生まれてから死ぬまでの生涯発達の過程における中高年期の位置づけ」「その心理的な意味」「老いるとはどういうことなのか」「加齢に伴い、身体機能、知的機能はどう変化していくのか」「また、そのことが日常生活にどのような変化をもたらすのか」そして、これらの知見を踏まえた上で、問題を抱えた高齢者をどのように理解し、どのように対応していったらいいのか」などのテーマについて実習や事例検討も含めて考えていきたい。	01EJ104, OATB133と同一。
OATD304	学校教育相談	1	2.0	1・2	秋AB	金7,8	1F118 講義室	藤生 英行	認知行動カウンセリングの視点から、学校教育相談の実践について理解を深める。とくに学校不適応の心理、不登校、いじめ、自殺予防、学校危機介入の課題を取り上げる。 a. 教育相談の対象となる病理について、カプラン精神医学テキストをもとに資料を作成し他学生に説明する。 b. これまで職場などで対応してきた事例について報告する。様式は講義中に指定する。	西暦偶数年度開講。 01EJ107と同一。
OATD307	組織心理学	1	2.0	1・2	秋C	木7,8 土4,5	1F118 講義室	岡田 昌毅	組織とは、人間からなり人間のためにある。その中で人間同士の相互作用により生じてくる心理学的・行動学的特性について学び、組織の在り方、制度、組織間の連携および運営などについて企業組織をベースに概観する。さらに、それぞれの受講者が所属する組織について事例発表、およびケーススタディを通じ、組織心理学に関する実際的な課題について議論する。	西暦偶数年度開講。 01EJ123と同一。
OATD308	キャリア心理学	1	2.0	1・2	秋AB	土4,5	1F118 講義室	岡田 昌毅	キャリア・カウンセリングの基礎である「キャリアの心理学」を概説し、その理論的背景であるキャリア関連の諸理論・アプローチを紹介する。さらに実際のキャリア・インタビューを通じて、諸理論・アプローチの現実への応用についてグループ毎に整理し、全体発表・討議を実施する。	01EJ110, OATB134と同一。
OATD311	非行・犯罪心理学	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8	1F118 講義室	原田 隆之	非行・犯罪について、心理学的な観点から、社会的な不適応行動としてとらえ、その要因を生物学的、心理学的、社会的観点から多面的にとらえるとともに、非行・犯罪のアセスメント、治療方法について実践的に解説する。	01EJ183, OATB135と同一。
OATD313	グループプロセス	1	2.0	1	春AB	土6,7	1F118 講義室	飯田 順子	グループプロセスについて体験的に理解し、学校、組織、地域におけるグループプロセス(グループカウンセリング、相互コンサルテーション、コーディネーション)について知識と方法を獲得する。またコミュニティアプローチをもちいて、グループづくり、傾聴、援助的関わりについて、体験的に学習する。	01EJ119と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 ・2020/4/18(土)と5/16(土)は1F116講義室で実施します。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATD314	心理・教育アセスメント	1	2.0	1	春AB	金7,8	1F118講義室	大川 一郎	心理臨床場面においては、まず、問題となる心理・行動を明確にした上で、その原因を探り、解決への糸口を探っていく。この一連の過程の中で、重要な役割を担っているのが心理・教育アセスメントである。本講義においては、まず、心理・教育アセスメントの意義と全体像を理解するために実践例を詳細に報告する。その上で、心理検査の標準化の過程、活用法について知能検査を中心にその理論的背景、実施法、採点法、解釈および活用する方法について学ぶ。その上で、産業領域、学校・教育領域、病院臨床領域、発達・福祉領域におけるアセスメントの実践について学んでいく。	西暦偶数年度開講。 01EJ120と同一。
OATD316	カウンセリング方法論	1	2.0	1・2	秋AB	土2,3	1F118講義室	安藤 智子	対話を用いる対人援助の目的や方法、変容過程について、講義、映像視聴、ディスカッション、演習を通して学ぶ。	西暦偶数年度開講。 01EJ149と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD317	心理療法	1	2.0	1・2	春BC	月7,8	1F118講義室	笠井 仁	心理療法は人間の心まつわる諸問題の理解と援助に関する学問である。この授業では、心理臨床及び臨床心理学の歴史的背景、基礎となる理論、領域と対象、援助の実際、研究の現状について事例研究も交えながら、学習していく。	西暦偶数年度開講。 01EJ105と同一。
OATD318	認知行動療法I	1	1.0	1・2	通年	集中			認知行動療法の基礎となる学習理論、その応用となる技法の紹介を行う。さらに認知行動療法における治療の実際について概説する。	西暦偶数年度開講。 01EJ185と同一。 ・日程等の詳細未定。 決定後、筑波大学東京キャンパス在學生サイト < <a href="http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/stu_m/">http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/stu_m/</a> >に掲示します。
OATD321	心理・教育統計法	1	2.0	1	春AB	土4,5	1F118講義室	藤 桂	社会科学における統計学の用い方の基礎を解説する。本講義は、「社会調査法」「データ解析法」履修のための基本要件である。	01EJ115、OATB060と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 ・2020/4/18(土)と5/16(土)は1F116講義室で実施します。
OATD322	社会調査法	2	2.0	1	春C夏季休業中	土2-6	1F118講義室	大塚 泰正	社会調査のスキル習得のために実習を行う。グループで小規模な調査を行い、データ解析を体験する。本実習は、カウンセリング学位プログラム所属の學生で「心理・教育統計法」を受講済みであることを受講要件とする。	01EJ116と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 ・実施日程:2020/6/27,7/4,7/11,8/1,8/8,8/29,9/12,9/19・7/4のみ1F116講義室で実施します。
OATD323	データ解析法	2	2.0	1	秋AB	土6,7	4F410PC室	藤 桂	研究に必要なデータ解析の具体的な手法について、統計解析ソフト(SPSS)を用いて実習する。本授業は、原則として「心理・教育統計法」「社会調査法」を受講済みであることを基本要件とする。	01EJ118と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD324	事例研究法	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中	1F118講義室	原 恵子	実践的問題からはじまる研究の一連の流れと様々な判断のポイントを研究例を参考に解説する。特にグラウンデッドセオリーを中心として質的研究法に焦点を当てる。さらに、実際のデータ収集から分析、その結果をまとめることまで研究の一連の流れを実習する。	01EJ182と同一。 9/26,9/27 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 ・両日とも10:00~18:00に実施予定。
OATD325	エビデンス・ベースト・プラクティス特論	1	2.0	1・2	春AB	火7,8	1F118講義室	原田 隆之	臨床心理学におけるエビデンスに基づく実践について、理念や概念だけでなく、必要なスキルを実践的に学ぶ。	西暦偶数年度開講。 01EJ189と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATD327	対人社会心理学	1	1.0	1・2	春A	集中	1F118 講義室	松井 豊	現代社会の人間関係について、いくつかのテーマをとりあげ、心理学の研究動向を説明する。	01EJ187と同一。 4/12, 4/19, 4/26 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 ・2020/4/12(日)は13:45~17:50 ・4/19(日)は11:45~17:50 ・4/26(日)は13:45~17:50
OATD328	キャリアカウンセリング演習	2	1.0	1・2	秋C	火7,8	1F118 講義室	原 恵子	キャリア心理学等を基盤とする「キャリアカウンセリング」について、基本的な考え方やかわり方を実践的に学ぶ。演習やケース検討を通してキャリアカウンセリングを多面的に理解し、キャリア支援者としてより効果的な実践につなげられることを目指す。	01EJ184と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。 ・秋C火曜日に加え、以下の日程に開講予定。 ・2021/2/2(火)18:20~21:00 ・2021/2/9(火)18:20~21:00 ・2021/2/16(火)18:20~21:00 ・2021/2/23(火)13:00~19:00
OATD501	生涯発達カウンセリング基礎面接実習	3	1.0	1	春C	土2,3		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)担当教員	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室心理相談部主催で行われるケースカンファレンスへの参加ならびに各教員によって行われる実習指導を通じて、相談実習に関する基礎的技術や相談内容のまとめと報告の方法を学ぶ。 ※本実習を履修する場合は、「カウンセリング心理学」を履修済みもしくは履修中であること。 【目的・ねらい】 相談の実例を通じた学習を通じて、カウンセリング各理論の理解を深めるとともに、相談記録のまとめ方や発表方法に関する基礎的理解を深める。	01EJ161と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD502	生涯発達カウンセリング応用面接実習	3	1.0	2	秋C	土2,3		カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)担当教員	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室心理相談部主催で行われるケースカンファレンスへの参加ならびに各教員によって行われる実習指導、同相談室での相談研修活動等を通じて、相談技術の向上とカウンセリング各理論の実践への応用方法を学び、対人援助における基礎的スキルを習得する。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 相談の実例を通じた学習を通じて、諸講義で学んだカウンセリング各理論が実際の相談場面でのように応用されているのかについての理解を深める。	01EJ162と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD503	生涯発達カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		大川 一郎	【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、生涯発達に関連した相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。 【目的・ねらい】 生涯発達に関連した相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。	01EJ163と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム(博士前期課程)および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATD601	産業カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		岡田 昌毅	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、産業・組織領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ164と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD602	非行・犯罪心理学特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		原田 隆之	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、非行・犯罪心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ172と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD603	教育カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		藤生 英行	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、教育に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ165と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD604	家族カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		安藤 智子	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、親子関係及び家族心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ166と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD605	学校カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		飯田 順子	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、学校心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ167と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD606	健康心理カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		大塚 泰正	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、健康心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ168と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OATD607	精神衛生カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		大川 一郎	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、メンタルヘルス領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ169と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD608	臨床心理カウンセリング特別面接実習	3	2.0	2	通年	随時		藤生 英行	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室他で行われる、臨床心理学領域に関連する相談実習活動に参加し、それに対して指導助言を受けることを通じて、相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し、単位を取得した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ170と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。
OATD609	生涯発達カウンセリング実践面接実習	3	2.0	2	通年	随時		安藤 智子	<p>【授業概要】 筑波大学心理・発達教育相談室における相談室事例への継続的な関与とそれに対する指導助言を受けることを通じて、実践的な相談技術の向上を目指す。 ※本実習の履修は、「生涯発達カウンセリング基礎面接実習」を前年度までに履修し単位を取得し、特別面接実習のいずれか1科目を選択した学生に限る。</p> <p>【目的・ねらい】 相談の実例に継続的に参加し、今まで学習したカウンセリング各理論を実践活動の中で応用することを通じて、対人援助技術を向上させることを目指す。</p>	01EJ171と同一。 ・受講は、カウンセリング学位プログラム（博士前期課程）および生涯発達専攻カウンセリングコースの在學生に限る。